



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 平井義郎
 ガバナー補佐 渡邊武
 会長 吾妻一夫
 幹事 村上裕司

インスピレーションになる
 《第2530地区活動目標》
 1. 会員層の維持と強化
 2. POLの推進への取り組みと支援
 3. TAKE ACTION
 4. RI戦略計画と中核的価値観の理解と実践
 5. 公共イメージの向上
 6. 全クラブでロータリー賞に挑戦しよう
 7. 研修制度の充実
 8. ロータリー財団への理解と活用
 9. 米山記念奨学への協力

2018～2019年度 ◆ 例会日/木曜日12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 バリー・ラシン 事務局/〒960-0282 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)542-3604
 イーストナッソー・ロータリークラブ(バハマ)

通算

第40回 [2961] 例会報告

令和元年(2019)5月16日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	28名
欠席会員	11名
出席率	71.80%

- ◆開会点鐘 吾妻一夫 会長
- ◆ロータリーソング [それこそロータリー] 紺野容樹 会員
- ◆四つのテストの唱和 篠木勝司 職業奉仕委員

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

◆お客様紹介

2018(平成30年)学年ロータリー米山記念奨学生 レー クエン ダット さん

【5月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます。♪♪♪
 5月17日 秋葉典子 様(一彦会員)

.....lunch time.....

◆会長あいさつ



今日は心地よい風と日差しも柔らかで、そんな中での久しぶりの例会は本当に待ち遠しかったです。今回の連休中はかなりハードなスケジュールをこなしておりました。特に張り切っていたのは5月12日で、朝6時から町内清掃を行い、8時から3トン車で3台分の砂利引きを行いました。その後、保原のロータリー文化祭に村上幹事さんと参加して参りました。午後1時からパルセいいざかで危機管理セミナーを受講し、セミナーでは地区の委員として喜市郎さんも参加されておりました。お話をお聞きして、ロータリアンとしての心構えが足りないのではないかと感じました。ロータリアンとしてそれは無いのではないかと感じていたような事も覆されたような思いで非常に勉強になりました。今日、一番お話をしたかったのは、5月になり役も終わりに近づき残念だという気がしております。この5月になってからすごく充実しているのです。うちの方の若い人たちもとてもやる気になっていて良い傾向に進んでいます。皆さんをお迎えしての焼肉職場訪問も準備が整っております。ご家族でお越しただいて今年度最後のイベントを楽しんでいただきたいと思います。



奨学金の贈呈

【レー クエン ダットさん】今の状況をちょっとお話いたします。4月から就職活動を始めて、東京を中心にしています。今は3つの企業を受けており、会計の業界と人材サービス業界、コンサルタント業界を受けていますが、ベトナムと比べると日本の方が難しかったです。東京と福島を行き来していますので、この奨学金をもらって経済的に助かっています。ありがとうございます。

◆幹事報告 村上裕司 幹事

A. 月信 「ロータリーの友」5月号 「ガバナー月信」 No.11 5月号

B. 来信

- ①ガバナー 平井義郎 氏より
「ロータリー・リーダーシップ研修会(RLI)IIの案内」
とき、6月9日(日)
ところ、福島県青少年会館
「会員の訃報の対応について」
- ②ガバナー補佐 渡邊武 氏より
「県北第二分区新旧会長・幹事会の案内」
とき、6月11日(火) 18:00~次年度会長幹事会
ところ、ザ・セレクトン福島 18:30~現会長・幹事会
19:00~合同親睦会
- ③ガバナーエレクト 芳賀裕 氏より
「分区・クラブ・表示順」
「2019-20年度事務担当者研修セミナーの案内」
とき、6月22日(土)
ところ、ホテル辰巳屋
- ④ザ・セレクトン福島より
「ザ・セレクトン福島新会社設立祝賀会の案内」
とき、5月22日(水)
ところ、ザ・セレクトン福島

C. メーキャップ報告

4/26 県北第二分区次期会長・幹事会 村上裕司、石川邦俊 各会員
 5/12 地区危機管理セミナー、保原RC 吾妻一夫、村上裕司、佐藤喜市郎 各会員

◆会報・広報・雑誌委員会からの報告 篠木勝司 委員長

『ロータリーの気品と職業奉仕の原点』、お配りした週報ですが、ロータリーについての本は、原本をそのままの日本語で訳されたものも多く、理解が難しいものもあります。今回はなるべく分かりやすく作成いたしました。このくらい細かく書いてあるものは無いと自負しておりますので、職業奉仕の理解のため会員の皆様には、ぜひご一読下さい。

◆県北第二分区次期幹事セミナー、次期会長・幹事会の報告 石川邦俊 次期幹事

会長・幹事会が4月18日に行われ、次年度の会長幹事の紹介や顔合わせ会を主体的に行われました。4月26日には新旧会長・幹事会のセミナーに参加して参りました。阿久津パストガバナーよりロータリアンとしての幹事の使命について講義をいただきました。例会を楽しくやるのも、何でも会長幹事が大切だと受け止めて参りましたので一生懸命務めたいと思います。宜しく願いいたします。

◆スマイリングBOX 二瓶 貢 委員長 【合計3-43】

昌	隆章	会員	J	日本一周クルーズの旅、無事行って参りました。10日間の旅もあっという間に過ぎ去りました。まだ足元が揺れている様な気がします。
吾妻	一夫	会員	H	今日の例会、待ち遠しかったです。西條先生スピーチ宜しくお願いします。
大内	勝行	会員	H	5月11日、12日欠席おわび
西條	博之	会員	S	本日、スピーチよろしくおねがいします。
篠木	博司	会員	S	西條会員スピーチ楽しみにしています。妻にお花を頂いて
紺野	容樹	会員	S	西條さんスピーチ楽しみにしていました。
佐藤	真也	会員	S	西條先生の新会員スピーチ楽しみにしております。アリソンのアンケートへのご協力宜しくお願いいたします。
渡辺	達也	会員	S	西條さんスピーチ楽しみにしています。
二瓶	貢	会員	S	家内にお花を頂いて
堀切	孝敏	会員	S	11日、19日は休みますのでよろしくお祈りします。
千葉	政行	会員	I	IM欠席おわび
松崎	義将	会員	I	早退おわび

◆新会員スピーチ 西條 博之 会員



笹谷の西条耳鼻咽喉科医院で院長をしております西條博之です。令和初めてのスピーチですが、あまり人前で話す機会もなく非常に緊張しております。お聞き苦しいところもありますがお許し下さい。

さて、わたしにとってロータリーは父が福島東ロータリークラブで活動していたため、子供の時は行事に参加をして比較的身近な存在でした。いずれ入会するのだなと漠然と思っておりましたが、この度、縁があって佐藤真也会員、紺野容樹会員にお誘いいただき、また、父の勧めもあり今年1月に入会させていただきました。改めまして、宜しくお願いいたします。

今日は自己紹介と当医院について、そして、簡単ではございますが耳鼻科の『めまい』についてお話をさせていただいた後に、今後の目標について述べさせていただきたいと思っております。

まず、自己紹介ですが、私は福島市出身で県立福島高校を卒業後、浪人生活を経て、岩手医科大学に入学しました。卒業後は母校の岩手医科大学、八戸赤十字病院、盛岡市立病院に勤務して、平成20年度より生まれ故郷である福島に帰ってきました。福島県立医科大学耳鼻咽喉科に入局させていただき、平成24年度に父の開設した笹谷の西条耳鼻咽喉科医院で仕事をするようになり現在に至っております。当医院について簡単にご説明させていただきます。当医院は昭和48年に、当時大原総合病院に勤務していた父が福島市笹谷に開業いたしました。今年で46周年になります。福島市では二番目に古い耳鼻科となりました。平成24年度より駐車場だった土地に新しく新医院を建て、私が中心となって診療する体制となりました。平成26年度からは大学で医院見学を希望する学生さんを対象に開業医実習見学がスタートしました。私が大学で非常勤講師をしている関係上、当医院も指定施設となり、不定期ではありますが学生さんを受け入れています。大学病院とは違う、小規模の医療施設の雰囲気但至少でも感じ取っていただけるように日々模索しておりますが、患者さんのご協力もあり、自分にとっても良い刺激となっていると思っております。また、小学校の学校医を務め、学校検診はもちろん学校保健委員会に積極的に参加し活動しております。現在は院長として、今まで父がしてきた事を尊重しながら、自分が学んできた事を生かし、日々仕事しております。

耳鼻咽喉科のめまいについてお話しさせていただきます。その前に耳の構造について簡単にご説明させていただきます。耳の構造は外耳、中耳、内耳の3つに分けられ、外耳は鼓膜まで、中耳は鼓膜と内耳をつなぐ空間、内耳は感覚器であり、聴覚を司る蝸牛と平衡感覚を司る前提に分けられます。これが耳の構造の絵です。耳のめまいの原因のほとんどが内耳です。内耳の模型を見ていただくと、このカタツムリのような形が蝸牛です。前半規管、後半規管、外側半規管の三つで三半規管と言われています。耳のめまいの特徴は回転性のめまいが多いのですが、手足のしびれ、舌のもつれなどあれば頭のめまいを疑います。ただ、例外も非常に多く、それが診断を難しくしています。手足のしびれや舌のもつれが無いからと言って、頭のめまいではないと安心するのは非常に危険です。次に、メニエール病についてもお話しします。メニエールという外国の人が、1861年に内耳性のめまいを初めて報告しました。メニエール病は回転性のめまいと難聴を繰り返す病気で、1回だけではメニエール病とは言いつれず、厚生労働省の診断基準でも繰り返すめまいという事で、1回だけだとあくまでもメニエール病の疑いとなります。2回目からメニエール病という診断になります。典型的な例で回転性のめまいと難聴がありますが、めまいだけや難聴しかないメニエール病があります。これも非常に難しいです。患耳の悪い方の耳が感音難聴、聴力は落ちるのですが、変動で良くなったり悪くなったりを繰り返します。発症当時は低音域（低い周波数）の音の聞こえが悪くなって、可逆性で良くなったり悪くなったりします。次第に中音域から高音域が阻害され段々改善されなくなっていきます。神経質な方に多いとされており、精神的、身体的ストレスが誘因だと言われております。主な病気の本質は内耳のむくみと言われております。また、中枢性の病気を疑ったりした時はうちには無いのですが、CTやMRIを撮る必要があります。その時はCTやMRIを持っている病院へご紹介させていただきます。めまいはその原因を知る事が非常に大事だと思います。耳は脳以外にも薬剤性やストレス、心因性のめまいや心臓が原因のめまいなど色々な原因がありますので、異常がある時は我慢せずに一度医療機関を受診される事をお勧めいたします。

今後の目標についてですが、私の目標は限られた時間の中で可能な限り患者さんの声に耳を傾け、少しの変化も見逃さないように丁寧な診察をし、常にその患者さんにとって最善の方針を模索する事を心掛ける事、そして、現状に満足せず、経験に頼らず、積極的に新しい知識を吸収し、少しでも患者さんへ還元する事です。どうしても開業医は勤務している時に比べ孤独で、独りよがりの診察になりがちです。そこで、これまで以上にアンテナを高くして、非常に広く新しい知識を吸収しながら、全国的にスタンダードな治療を維持する努力をしたいと思っております。しかし、これがなかなか難しく、自分の器の小ささ、未熟さを痛感し、反省する毎日です。医者になって間もない頃に、自分の師匠になった先生から『医者とは患者さんを治すのではなく、病気を治すのは患者さん本人であって、その手助けをするのが医者の役目だ。決して直してやったなどと思わない』と言われた事がありました。医者としてのキャリアを積み重ねていけばいくほど、この言葉の重さを噛みしめております。いつまでも謙虚な気持ちを忘れずに仕事をしていきたいと思っております。また、自分の医療レベルを落とさないためにも、出来るだけ可能な限り学会に出席していきたいと思っております。休診にして学会に行くのは非常に勇気がある事なのですが、結果的に患者さんのためになると信じて頑張りたいと思っております。

最後に微力ながら地域はもちろん、社会、そして、飯坂ロータリークラブに少しでも貢献できればと思っておりますので、今後共、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。本日は貴重なお時間、ご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長